

早稲田大学卒業後にサッポロビール(株)に就職するも、日本初のプロフットサルチーム設立時に声が掛かり、会社を退職しフットサル界に飛び込む。所属した『名古屋オーシャンズ』では、日本人最年少ながら初年度から6シーズンキャプテンを務め、Fリーグ9連覇に大きく貢献。21歳より選ばれ続けた日本代表においてもキャプテンを務め、2008年・2012年W杯に出場し、2ゴールを決める。2016年3月で引退する迄に獲得したタイトルの数は25を数える。

## 2月19日(火)

1または2時間目 6年生のみ 学級別で実施 参観は、該当の保護者限定

## 気持ちが 「ご機嫌に」 になるために



北海道大学医学部卒業後、慶応義塾大学医学部勤務。 バスケットボールクラブチーム「エクセレンス」設立。 自らも選手登録。2012年、プロバスケットボールチーム 「東京エクセレンス」設立、ゼネラルマネージャー就任。 2017年8月、V・ファーレン長崎のメンタルアドバイザー就任。「スラムダンク勝利学」をはじめ著書も多い。



高校日本代表、U19日本代表を歴任。慶應義塾 大出身。高校、大学、東芝、日本代表のキャプテンを経験しており、エディー・ジョーンズからも「自分がラグビー界で経験した中で、ナンバーワンのキャプテンだ」と言われるほど、キャプテンシーに優れている。

南アフリカ大会では、相手国の動きを徹底研究 したほか、VTRを制作し、南アフリカ戦前に控え 室で上映。ベンチ入りを果たせなかったものの、 チーム団結を促し勝利に貢献した。